

**業況DIの現況判断は▲47、先行きは24p改善の▲71を見込む  
～新型コロナウイルスの影響もあり依然として厳しい情勢～**

【今回調査の結果概要】

- 業況DIの現況判断は▲47で、先行きは24ポイント（以下、p）悪化の▲71。
- 項目別では売上高DIの現況判断が▲47、営業利益DIは▲53となった。先行きは、売上高DIが21p悪化の▲68、営業利益DIは13p悪化の▲66。
- 労働力DIの現況判断は▲45、前回より4p上昇したが人手不足感が依然として強い状況となっている。

（注）DIについて

業況判断、売上及び利益の増減、設備、労働力、在庫の過不足などについて、以下の式により、各項目のDIを算出。

$$DI = (\text{「良い」、「増加」、「上昇」、「過剰」とする回答企業の構成比}) - (\text{「悪い」、「減少」、「下落」、「不足」とする回答企業の構成比})$$

例) 業況が良いと回答した企業が15%、普通と回答した企業が64%、悪いと回答した企業が21%  
⇒ 15（良いと回答）－ 21（悪いと回答） で 業況判断DIは▲6（マイナス6）

【調査の対象・期間・方法等】

|           |                         |
|-----------|-------------------------|
| 1. 調査対象企業 | 人吉市内会員事業所 278 事業所       |
| 2. 調査時期   | 2020年2月26日（水）～3月18日（水）  |
| 3. 対象期間   | 2020年1月～3月（令和元年度 第4四半期） |
| 4. 回答状況   | 94 事業所（回収率 33.8%）       |

【回答企業数と構成比】

| 業種    | 企業数<br>(社) | 構成比<br>(%) | 業種    | 企業数<br>(社) | 構成比<br>(%) |
|-------|------------|------------|-------|------------|------------|
| 製造業   | 11         | 11.7       | 飲食業   | 7          | 7.4        |
| 建設業   | 13         | 13.8       | サービス業 | 23         | 24.5       |
| 観光関連業 | 9          | 9.6        | 業種不明  | 3          | 3.2        |
| 卸・小売業 | 28         | 29.8       | 全体    | 94         | 100.0      |

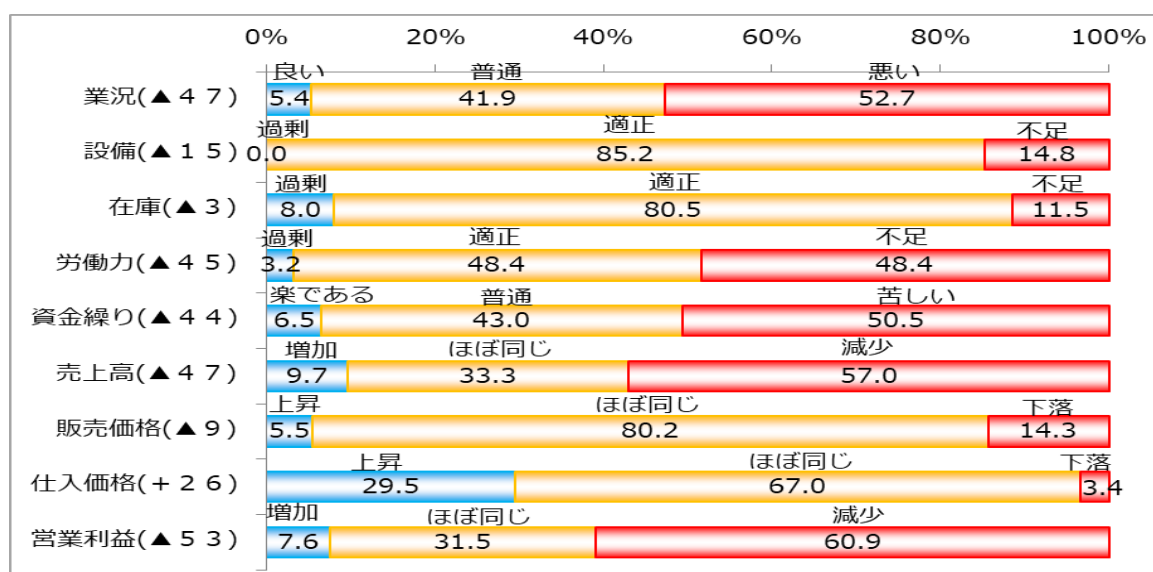
## 1. 概況

各項目の現況判断の回答結果は図表1のとおりである。

業況は「悪い」という回答が52.7%で最も多く、「良い」が5.4%、「普通」が41.9%となっている。業況DIは▲47となっており、前回調査より8p悪化している。

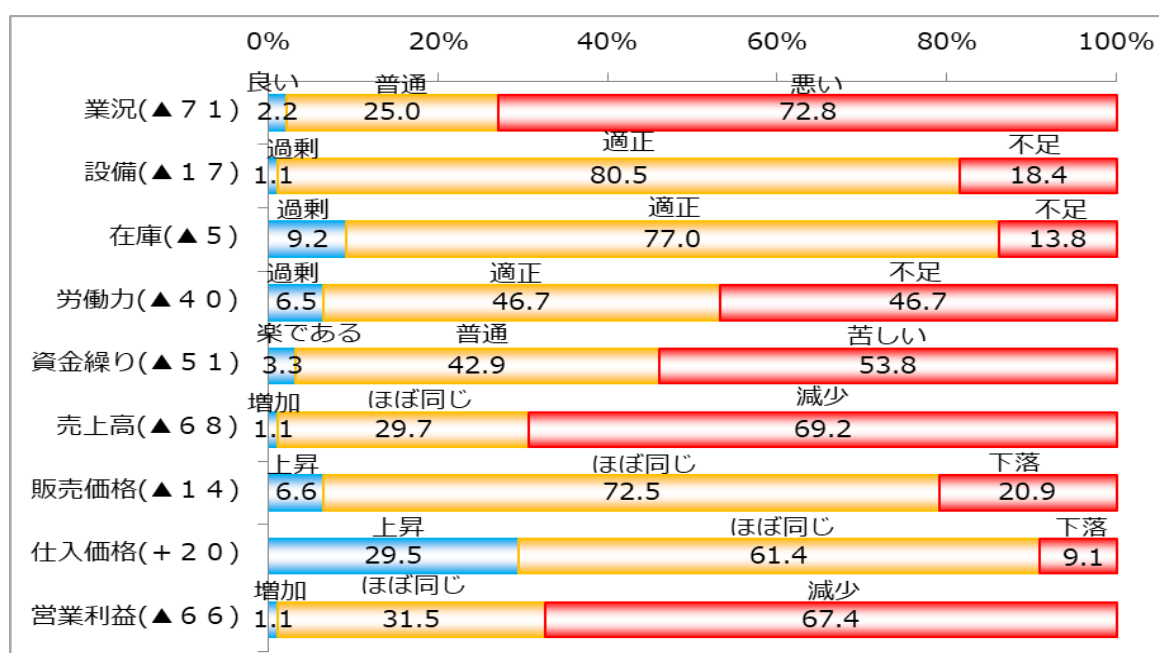
項目別にみると、「労働力」では「不足」という回答が48.4%で、人手不足感の強さが依然としてうかがえる。売上高DIについては、▲47となっており、減少という回答が57.0%となっている。また、仕入価格DIについても+26と上昇しており、上昇という回答も29.5%となるなど、収益の確保が厳しい状況がうかがえる。

図表1 項目別の現況判断



※項目名の ( ) 内の数字はそれぞれの調査項目のDI

### (参考) 項目別の先行き判断



## 2. 調査項目ごとの状況

### (1) 業況D I

業況D Iの現況判断は▲47で、業種別にみると「建設業」が+8で最も高い。前回調査に比べて、「飲食業」で改善しているが、他の業種すべて落ち込んでいる。

先行きは24p悪化の▲71で、業種別では前回調査に比べて「製造業」で改善、他の業種すべて悪化している。

図表2 業況D I

|       | 2019年<br>10~12月期<br>(前回調査) | 2020年<br>1~3月期<br>(今回調査) | 2020年<br>4~6月期<br>(先行き) |       |       |
|-------|----------------------------|--------------------------|-------------------------|-------|-------|
|       |                            |                          | 前回調査比                   | 今回調査比 | 今回調査比 |
| 全体    | ▲39                        | ▲47                      | ↓                       | ▲71   | ↓     |
| 製造業   | ▲71                        | ▲91                      | ↓                       | ▲82   | ↑     |
| 建設業   | 11                         | 8                        | ↓                       | ▲54   | ↓     |
| 観光関連業 | ▲40                        | ▲63                      | ↓                       | ▲78   | ↓     |
| 卸・小売業 | ▲46                        | ▲57                      | ↓                       | ▲67   | ↓     |
| 飲食業   | ▲29                        | ▲14                      | ↑                       | ▲100  | ↓     |
| サービス業 | ▲22                        | ▲48                      | ↓                       | ▲65   | ↓     |

### (2) 売上高D I

売上高D Iの現況判断は▲47で、前回調査比4p悪化した。業種別にみると、「飲食業」が▲14で最も高い。前回調査に比べて、「卸・小売業」と「飲食業」で改善し、「製造業」「建設業」「観光関連業」「サービス業」の業種で悪化している。

先行きは11p悪化の▲68となった。業種別では前回調査比で「製造業」で改善し、その他の業種すべてが悪化した。

図表3 売上高D I

|       | 2019年<br>10~12月期<br>(前回調査) | 2020年<br>1~3月期<br>(今回調査) | 2020年<br>4~6月期<br>(先行き) |       |       |
|-------|----------------------------|--------------------------|-------------------------|-------|-------|
|       |                            |                          | 前回調査比                   | 今回調査比 | 今回調査比 |
| 全体    | ▲43                        | ▲47                      | ↓                       | ▲68   | ↓     |
| 製造業   | ▲50                        | ▲91                      | ↓                       | ▲90   | ↑     |
| 建設業   | 0                          | ▲23                      | ↓                       | ▲54   | ↓     |
| 観光関連業 | ▲40                        | ▲50                      | ↓                       | ▲67   | ↓     |
| 卸・小売業 | ▲58                        | ▲50                      | ↑                       | ▲63   | ↓     |
| 飲食業   | ▲43                        | ▲14                      | ↑                       | ▲83   | ↓     |
| サービス業 | ▲28                        | ▲43                      | ↓                       | ▲65   | ↓     |

### (3) 営業利益D I

営業利益D Iの現況判断は▲53で前回調査比2p悪化した。業種別では前回調査に比べて「卸・小売業」で改善しているが、「飲食業」が横ばい、その他のすべての業種が悪化している。

先行きは13p悪化の▲66となった。業種別では前回調査に比べてすべての業種で悪化している。

図表4 営業利益D I

|       | 2019年<br>10~12月期<br>(前回調査) | 2020年<br>1~3月期<br>(今回調査) | 2020年<br>4~6月期<br>(先行き) |       |       |
|-------|----------------------------|--------------------------|-------------------------|-------|-------|
|       |                            |                          | 前回調査比                   | 今回調査比 | 今回調査比 |
| 全体    | ▲51                        | ▲53                      | ↓                       | ▲66   | ↓     |
| 製造業   | ▲57                        | ▲60                      | ↓                       | ▲73   | ↓     |
| 建設業   | 0                          | ▲23                      | ↓                       | ▲46   | ↓     |
| 観光関連業 | ▲40                        | ▲63                      | ↓                       | ▲67   | ↓     |
| 卸・小売業 | ▲58                        | ▲57                      | ↑                       | ▲63   | ↓     |
| 飲食業   | ▲57                        | ▲57                      | →                       | ▲67   | ↓     |
| サービス業 | ▲56                        | ▲57                      | ↓                       | ▲74   | ↓     |

### (4) 労働力D I

労働力D Iの現況判断は▲45で、前回調査比4p上昇したものの、依然として人手不足感の強い状況が続いている。業種別にみると「飲食業」で最も人手不足感が強く、以下、「建設業」「サービス業」「卸・小売業」「観光関連業」「製造業」の順となっている。

先行きは5ポイント上昇の▲40となった。業種別では前回調査に比べて「製造業」「建設業」「観光関連業」で上昇し、「サービス業」で横ばい、「卸・小売業」「飲食業」で低下している。

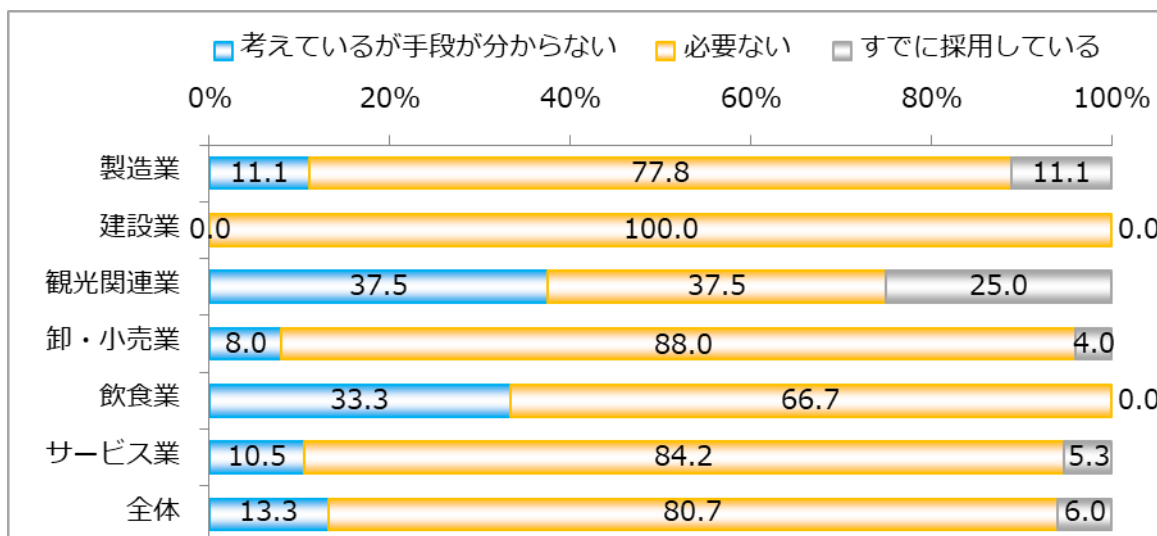
図表5 労働力D I

|       | 2019年<br>10~12月期<br>(前回調査) | 2020年<br>1~3月期<br>(今回調査) | 2020年<br>4~6月期<br>(先行き) |       |       |
|-------|----------------------------|--------------------------|-------------------------|-------|-------|
|       |                            |                          | 前回調査比                   | 今回調査比 | 今回調査比 |
| 全体    | ▲49                        | ▲45                      | ↑                       | ▲40   | ↑     |
| 製造業   | ▲29                        | ▲9                       | ↑                       | 0     | ↑     |
| 建設業   | ▲56                        | ▲54                      | ↑                       | ▲31   | ↑     |
| 観光関連業 | ▲50                        | ▲38                      | ↑                       | ▲11   | ↑     |
| 卸・小売業 | ▲54                        | ▲50                      | ↑                       | ▲52   | ↓     |
| 飲食業   | ▲71                        | ▲57                      | ↑                       | ▲83   | ↓     |
| サービス業 | ▲61                        | ▲52                      | ↑                       | ▲52   | →     |

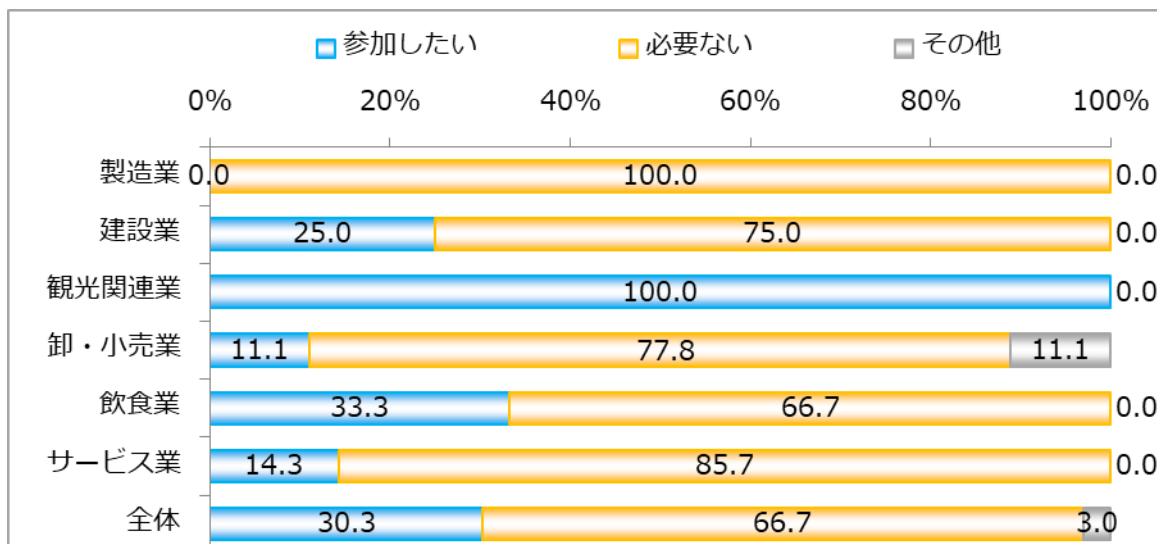
### 3. 地域経済や業界動向等に関する自由記述

| コメント   | 業種     |
|--|--------|
| <p>コロナウイルス感染症の拡大からイベント等の中止が相次ぎ、印刷の取りやめ等で仕事量が減少しています。</p>   | 製造業    |
| <p>昨年後期の消費増税による落ち込みから、今年は回復すると思っていたのですが、コロナウイルスの発生で全てが悪い影響を受けると思われます。</p>  |        |
| <p>米中の貿易摩擦と同時に、新型コロナウイルスの感染拡大で、今後一気に景気が冷え込む不安定な状況が続いてくると思う。当面資金繰りに問題有り。</p>  |        |
| <p>決算期が10月で昨年は良好でしたが、今期は先が見えない状況です。</p>  | 建設業    |
| <p>新型コロナウイルスによって中国からの部品納入が滞り、一部の二次製品の納入が困難になってきた。今後更に深刻化しそうである。収束が見えてこない大きな社会問題となってくる。</p>   |        |
| <p>コロナによるダメージがどのくらいになるのか。わからないことによる不安等は計り知れないものがある。</p>  | 観光関連産業 |
| <p>新型コロナウイルス感染症により、国内外の宿泊客及び、日帰り昼食、地元宴会が1～5月にかけて大きく影響している。</p>   |        |
| <p>新型コロナウイルス発生により、宿泊業は2月末から軒並みキャンセル。特に政府がコメントを出す度にキャンセル続きです。先が見えないのが不安です。</p>  |        |
| <p>イベント等の中止により売上減少している（1～3月）。コロナによる影響長引きそうです（4～6月）。</p>  | 卸・小売業  |
| <p>コロナウイルス関係でイベントのキャンセルや外出を控える等の影響が出ており、客数がかかり減少傾向にあります。この件が落ち着きを取り戻すに伴い景気が徐々に回復していくのではないかと考えております。</p>  |        |
| <p>新型ウイルスの影響で各種イベントが中止になり、売り上げにも多大な影響を及ぼしている。国からの補助はないのでしょうか。ただでさえ暖冬で冬物が残っている。小学校が休校になったことによりパートさんが休みを取る。このこと自体は仕方のない事だが、残された職員はその分残業することとなり、会社は残業代を支払わなければならない。</p> |        |
| <p>コロナウイルスのため、お客様の減少・宴会等のキャンセル等が発生。</p>  | 飲食業    |
| <p>熊本地震からの復興の矢先のコロナウイルスで、体力が削がれてしまわないか心配する。半年後にどれだけの店が残っているだろうか。</p>   |        |
| <p>令和2年3月以降のお客様の動向についての予測が難しい。</p>   |        |
| <p>コロナウイルスの事が先行きが見通せない。</p>  | サービス業  |
| <p>熊本地震より新型コロナウイルスの影響が大きすぎる状況。3月の売り上げはほぼ全減。</p>  |        |
| <p>人材不足が著しく、スタッフも親が介護が必要になる年齢が多く（特に女性）、仕方なく離職するパターンが何度か続いています。人手不足のため、お客様を減らさざるを得ない部署もあります。</p>  |        |
| <p>増税・暖冬とコロナウイルス、人手不足と高齢化で環境は厳しさを増しそうです。</p>   |        |

#### 4. 特別テーマ「外国人材の雇用について」



#### ○企業同士の情報交換の場について



#### ○外国人材雇用に関する自由記述

| コメント  | 業種     |
|---|--------|
| 民間、市、警察、病院等で情報共有したい。外国人も住みやすいまちづくりに地域で取り組めるといいと思います。            | 観光関連産業 |
| 手続き等がかなり大変でしたので、もっと簡素化できればいいなと思いました。でもかなり真面目に頑張っていたのでかなり助かりました。 | 卸・小売業  |
| 外国人雇用は言葉の相違がある。特に当店は和食の店、地域の食材を主としており、難しいと思っております。              | 飲食業    |
| 外国人の雇用は考えたことはありますが、まだ、言葉や理解力等の問題で難しいかと思っています。                   | サービス業  |